

2005 年度公開講座の日程と内容

春期の公開講座は、4月12日(火)午後1時より多摩市の後援をうけて「身近な樹木に親しむ」が、多摩市立グリーンライブセンターで開催した。今年度は大学に統合された高等教育部門としての園芸教育一年目であり、春期の展開を見据えながら、秋期以降の講座を設置していく所存である。

1. 「家庭菜園教室」(年間) 3月12日～2006年2月18日(水、土開講／全26回)。会場：伊勢原キャンパス。募集人員：50名。講師：藤田智他。20平方メートルの畑で市民農園としての自主的な栽培活動の他に、野菜づくりの基本知識の学びと実習技術指導を行う。
2. 「育てて楽しむ花壇管理」(春期) 4月20日～7月20日(水／全6回)。(秋期) 9月21日～2006年1月18日(水／全6回) 会場：多摩キャンパス。募集人員：30名。講師：山浩美。多摩キャンパス内の花壇を管理しながら、花壇の作り方、楽しみ方を学ぶ。
3. 「ハーブ利用の第一歩」5月13日～7月22日(金／全6回)。会場：多摩キャンパス。講師：小泉美智子。生活に密着したハーブの様々な利用方法を学ぶ。
4. 「農・園芸の本質と豊かさ－「食」と「農」の再生の途を探る－」(春期) 4月21日～7月21日(木／全13回)。秋期にも開催予定。会場：多摩キャンパス。募集人員：40名。講師：山崎正氣。食の安全性や生活資源に関わる農・園芸の役割、環境と生産の調和等の課題について学ぶ。
5. 「室内からガーデンを彩り豊かに」(春期) 4月16日～7月9日(土／全7

回)。会場：多摩キャンパス。募集人員：20～25名(各回ごとに異なる)。
講師：中本美和、浅岡みどり、山根景子、香山三紀、恵泉園芸センター
蓼科ガーデン見学。生活を彩り豊かにするグリーンの表現力を学ぶ。

- 6.「E－野菜づくりま専科」(春期)4月1日～7月29日。会場：実習は伊勢原キャンパス。募集人員：60名。講師：藤田智。CD-ROMとインターネットを利用した野菜栽培教材での学習と3日間の実習で構成。
- 7.「学校花壇・菜園づくりをどう進めるか」(春期)7月25日～7月29日(連続5日間)。会場：多摩キャンパス。募集人員：30名。講師：西村悟郎、村上睦朗、小林幹夫、藤田智、宮内泰之。小・中学校での農業体験学習指導や環境美化運動推進への支援・協力者への支援講座。
- 8.「食と健康Ⅰ」(春期)5月11日～7月20日(水／全6回)。秋期にも開催予定。会場：多摩キャンパス。募集人員：25名。講師：森村洋子。果実・野菜の食品加工法を覚えながら、自然との調和や食の重要性・安全性について学ぶ。
- 9.「花壇植物を楽しむ」(春期)4月19日～7月12日(火／全12回)。秋期にも開催予定。会場：多摩キャンパス。募集人員：40名。講師：西村悟郎。花壇に用いられる植物を確認しながら、名前やその特色を覚え、花壇設計基礎事項の確認を行いながら、ボーダー花壇を設計する。
- 10.「花と緑と楽しい生活」(春期)4月20日～7月20日(水／全11回)。秋期にも開催予定。会場：多摩キャンパス。募集人員：30名。講師：二宮孝嗣。植物と人間との関わり合い、上手な植物の育て方などを同じ地球号の一員として一緒に考えていく。

- 11.「家庭果樹を楽しむ」(春期)4月19日～7月19日(火／全13回)。秋期9月20日～12月13日(火／全13回)。会場：多摩キャンパス。募集人員：25名。講師：小林幹夫。果樹園芸の概論を手始めに、ベリー類などの家庭果樹の栽培について、樹体や果実の管理・環境調節など、育て方から利用法までを学ぶ。
- 12.「花のある暮らし」(春期)5月13日～7月22日(金／全6回)。秋期も開催予定。会場：多摩キャンパス。募集人員：30名。講師：本多洋子。生花のコサージュ、カーネーションのブードル、テーブルアレンジメントなどを作る。
- 13.「野菜―新日本紀行」(春期)4月19日～7月19日(火／全7回)。会場：多摩キャンパス。募集人員：30名。講師：藤田智。全国に地域に生きるその地方独特の野菜の謎に挑む。その野菜の特徴や成立の歴史、地域文化とのかかわりを紹介すると同時に、「日本とは」「日本の自然風土とは何か」を探る。
- 14.「庭を管理する」(春期)4月23日～6月18日(土／全5回)。秋期も開催予定。会場：多摩キャンパス。募集人員：30名。講師：宮内泰之。中低木の剪定。建仁寺垣の造成などを行う。自分の庭木を手入れできるようにする。
- 15.「身近な樹木に親しむ」(春期)4月12日～6月21日(火／全5回)。会場：多摩キャンパス。募集人員：30名。講師：宮内泰之。身近な樹木を見分ける方法を覚える。桜、カエデ、ミズキ、ツツジ、ユキノシタなどの樹木の観察ポイントやグループごとの特長を覚える。
- 16.「中学・高校生のためのフラワーデザイン教室」7月30日、8月27日、9月10日、10月22日(土／全4回)。会場：多摩キャンパス。募集人員：

20名。講師：本多洋子。中学生・高校生にフラワーアレンジメントの楽しさをアピールするために、また本学の園芸教育への認識を高めるために行う。

- 17.「ミセス ゲイル・デリック先生のイングリッシュフラワーデザイン教室」5月28日(土)。会場：多摩キャンパス。講師：ゲイル・デリック。英国流フラワーデザインのレクチャー&デモンストレーションを行う。多くのフラワーデザインの紹介をしながら、英国の伝統を体験修得できる講習会である。(人間社会学部主催、恵泉園芸センター・大学園芸文化研究所共催)